

倭姫宮・神宮の博物館 ～倭姫文化の森～



外宮と内宮の間にある倉田山は緑豊かな土地です。ここには、
別宮倭姫宮をとりかこむように、神宮徴古館・神宮農業館・神宮
美術館・神宮文庫と、伊勢の神宮の文化施設が集中しており、
神宮を知るには最適です。

▶神宮農業館 じんぐうのうぎょうかん
「自然の産物がいかに役立つか」をテーマに明治24年外宮前に創設された日本初の産業博物館。皇室御下賜品、神宮御料地に関するもの、明治期の農林水産業資料（田中芳男コレクション）等を展示しています。設計は徴古館・迎賓館・京都国立博物館等を手がけた片山東熊です。

きゅうはやまだゆうていもん
旧葉山大夫邸門

テラス庭園

サクラ苑

いこいの広場

中央広場

シャクナゲ苑

おおとりい
大鳥居

うじやまだえき げくう
宇治山田駅・外宮

P

梅苑

ツバキ苑

こでんち
古殿地

しゅくしや
宿衛屋

はらえど
祓所

てみずしや
手水舎

▶倭姫宮 やまとひめのみや
内宮の別宮で、天照大神の御杖代（みつえしろ）となって、皇大神宮ご創建にご功績のあった倭姫命（やまとひめのみこと）をおまつりしています。倭姫命はお祭りを始め、摂末社や御料など神宮の基礎を定められました。

おれ・お守や御朱印は
ここで受け下さい。

▶神宮美術館 じんぐうびじゅつかん
第61回式年遷宮を記念して平成5年に創設。当代を代表する芸術家が、式年遷宮を奉賛して神宮に奉納した作品を収蔵。幅広い分野におよぶ作品は400点を超え、遷宮の歩みとともにわが国の美術史を展望できる美の殿堂を目指しています。

▶神宮文庫 じんぐうぶんこ
神宮関係の古文書を中心に、神道（しんとう）、歴史・文学などに関する和古書をはじめ、国宝、重文等の貴重資料を数多く収蔵しています。

こうがくかんたいびくしんとうはくぶつかん
皇學館大学神道博物館

くるもん きゅうふくししまみさきだゆうていもん
黒門（旧福島御塩焼大夫邸門）

ちようこかんまえ てい
徴古館前 バス停

▶美術館四季のこみち
びじゅつかんしきのこみち
かつての農業館付属植物園の場所で、台湾原産の貴重種である台湾楓（たいわんふう）、春と秋に咲く四季桜、美しい紅葉が特徴。園内には遊歩道があり、四季折々に変化する自然を満喫できます。

◆ 神宮の博物館 利用案内 ◆

▶ 神宮徴古館・神宮農業館・神宮美術館

入館時間 9:00～16:00（観覧は16:30まで）
休館日 木曜日（祝日の場合は翌日）
12月29日～31日
電話 0596-22-1700

▶ 神宮文庫

開庫日 月曜日～土曜日
図書開覧日 木・金・土曜日 9:00～16:00
休庫日 日曜日・祝日・12月29日～1月7日
電話 0596-22-2737





お伊勢さんの別宮

「神宮」とは、皇大神宮(内宮)と豊受大神宮(外宮)を中心に、別宮、摂社、末社など125のお社から成り立っています。別宮とは、正宮について尊いお宮のことで、所属の宮社のなかでも特に重んじられています。皇大神宮に10か所、豊受大神宮に4か所の別宮があります。

神宮司庁 広報室

〒516-0023
伊勢市宇治館町1 ☎ 0596(24)1111(代)
<http://www.isejingu.or.jp/>

